



4月から設置された海業推進室に水産庁からの出向で着任した浜辺<sup>たかひろ</sup>隆博室長、愛媛大学南予水産研究センターでの学びをスタートさせた9人の学生。これから一緒に『愛南の海』を盛り上げてくれる皆さんをご紹介します。



海業推進室長

浜辺<sup>たかひろ</sup>隆博

#神奈川県出身(水産庁より出向)  
#趣味はスポーツ、絶景探し

はじめまして!「海業推進室」の室長を拝命した浜辺隆博と申します。今回初めて愛媛県、そして愛南町を訪れましたが、美しい海と山々に囲まれ、食べ物、特に魚が美味しい「ainan」にすっかり虜になっています。東京では1日2食だった食生活が3食になったので、取り込んだエネルギーを余すことなく使って、町内各所を隅々まで自分の足で巡りたいと考えています。

## 海業推進室について

昨年3月に水産庁が公募した「海業振興モデル地区」に、サステイナブルな海業・水産業の推進を表明した本町の提案が四国地方で唯一選ばれました。「海業(うみぎょう)」は、「海や漁村の魅力と地域資源を活用して水産物の消費拡大と所得向上を図る事業」を総称した名前です。海業推進室では、ぎょしょく教育や水産物販売促進、魚類・真珠養殖支援、漁場保全など、これまでの水産振興の事業に加えて、漁家民宿や体験観光、マリンレジャー等々、漁業・水産業にとどまらない海に関連した取り組みを応援します。

まず今年度は、PI6にも委員募集を掲載している「愛南町海業推進会議」を開催して、海や漁村を舞台とした「こうなったらいいな」を、皆さんとともに形にしたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。





## 愛媛大学南予水産研究センター



大学院農学研究科修士学生 1年

しげはる  
**藤原 成晴**

#神奈川県出身  
#愛南町の恵まれたフィールドで  
ぜひ釣りを楽しみたい  
#魚類の遺伝学を研究したい



社会共創部学生 3回生

みちかず  
**境 途幾**

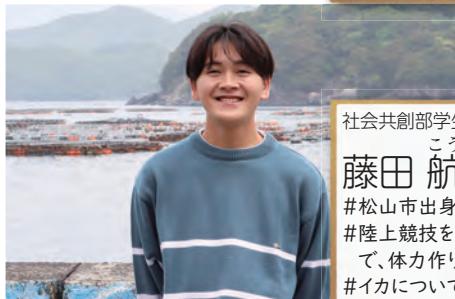
#島根県出身  
#愛南をドライブしてみたい  
#マーカーを使ったスマの雌雄判  
別について研究したい



社会共創部学生 3回生

りゅうせい  
**鈴木 琉生**

#松山市出身  
#ラジオが好き。愛南の海を眺め  
ながらラジオを聴きたい  
#借り腹技術について研究したい



社会共創部学生 3回生

こう  
**藤田 航**

#松山市出身  
#陸上競技をずっと続けているの  
で、体力作りをがんばりたい  
#イカについて研究したい



社会共創部学生 3回生

ちり  
**松下 知里**

#愛南町出身  
#地元のイベントを盛り上げるボ  
ランティア活動してみたい  
#藻場や干潟の研究をしたい



社会共創部学生 3回生

ゆうた  
**新谷 優太**

#松山市出身  
#趣味はスキューバダイビング  
#初期飼料、小規模飼育に関する  
研究をしたい



社会共創部学生 3回生

そうた  
**博多屋 颯汰**

#長崎県出身  
#地域の皆さんと触れ合えるよう  
な活動に参加していきたい  
#磯焼けに関する研究をしたい



社会共創部学生 3回生

ゆうが  
**藤本 悠雅**

#松山市出身  
#趣味が多い中でも、音楽とロー  
ドバイクが好き  
#スマの味に関する研究をしたい



社会共創部学生 3回生

ひろかず  
**森本 寛大**

#松山市出身  
#地域活動に参加してみたい  
#地域に合った養殖業のあり方を  
研究したい

4月14日(金)、同センターに新たに加わった愛媛大学の学生9人が役場本庁を訪問しました。

学生を代表して森本寛大<sup>ひろかず</sup>さんは、「陸だけでは賄いきれない食糧問題について、海から課題解決につなげられるよう勉学に励みます。私たちが水産研究できるのは漁師や地域の皆さまのおかげであり、感謝の気持ちを込めてボランティアや地域行事など積極的にしたい所存です」と抱負を述べました。



その後、学生たちは浜辺室長らとの座談会で愛南町の印象や取り組んでみたいこと、海の魅力について意見を交わし、新たな研究生活へのスタートを切りました。



愛媛  
CATV  
動画